

栗原彬 講演会

演題：「差異・差別・共生」

講演者：栗原彬

プロフィール：立教大学名誉教授

日本ボランティア学会代表

水俣フォーラム代表

立命館大学 COE 推進機構教授

著書：『やさしさのゆくえ 一現代青年論』（筑摩書店）

『人生のドラマツルギー』（岩波書店）

『「存在の現れ」の政治 一水俣病という思想』（以文社）

とき：2008年1月16日（水）17:50～19:20

ところ：神戸大学発達科学部 B208教室

定員：100名（先着順）

募集対象：院生・教員・学生・地域の方々

「研究者は果たして被害者の持つ
思想の高みに到達することができるのか・・・」

理論と実践の落差に対して鋭い視線を投げかける

理想のアクションリサーチャー・栗原彬!!

KURIHARA イズムの真骨頂が今、神戸に・・・

Post Modern な身体論を武器に

『やさしさ』から『たたかい』まで——

<申し込み・連絡先>

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

ヒューマン・コミュニティ創成研究センター

担当：松岡 Tel：078-803-7970

mail：gph_info@ml.h.kobe-u.ac.jp

URL：http://gph.h.kobe-u.ac.jp/

主催：神戸大学大学院人間発達環境学研究科（大学院 GP）

後援：神戸大学発達科学部（現代 GP）

神戸大学男女共同参画推進室

